

地域福祉活動

今号は、望海地区社会福祉協議会の紹介をします。

望海地区社会福祉協議会

★いんたびゅー

12月8日(木)、小野会長を中心に地域福祉活動に対する熱い思いを語っていただきました。



小野会長（前列中央）をはじめで
池内副会長（左）、瀧井副会長（右）
後列左から松本、岩瀬、開演各氏

望海地区在宅サービスゾーン協議会が主体となった「ぼうがい劇団」の地域劇は、明石の名物となっています。観る側も演じる側も地域の人って素晴らしいよ。

新年度から、望海地区社会福祉協議会は藤江、花園、貴崎の3小学校区に分かれます。これまでも、それぞれが地域の特徴を活かして活動してきました。新たなスタートに向けて、3地区ともがんばりましょう。

◇望海地区社会福祉協議会では、次のような活動を行っています。

1

望海地区社会福祉協議会では、地域福祉活動推進のため、藤江、花園、貴崎の3小学校区が、それぞれ、ふれあい訪問や福祉サマースクールを実施し、敬老会やボランティア交流会、在宅サービスゾーン協議会、ふれあい会食への支援をはじめ、高年クラブ、子ども子育て会、地区人権教育研究協議会、地区青少年愛護協議会、地区民生児童委員協議会、地域ボランティアなどと協力しながら活動しています。



ふれあい訪問のようす



福祉サマースクールのようす